

## 回答

工事名：御来屋漁港海岸護岸改修工事(4工区)

番号	質問事項	回答
1	工事設計書4, 5頁の(大型土のう運搬)ですが、歩掛が現場発生品及び支給品運搬のパッケージ方式と思われますが、単位(袋)となつておりますので1袋=1tと考えていいのでしょうか。	大型土のう運搬の歩掛けりは貴見のとおり、現場発生品及び支給品運搬の施工パッケージ型積算(国土交通省 土木工事標準積算基準書)を用いており、「1袋=1t」として、計上を行っています。
2	工事設計書25頁の(ポリマーセメントモルタル)のメーカーは信越産業or住友大阪セメントのどちらを採用されていますか。もしくは、単価の開示をお願いいたします。	当材料単価につきましては、土木工事実施設計単価p82(鳥取県)に掲載されている断面修復材(ポリマーセメントモルタル)を用いています。また、換算重量を求めるにあたりNEXSUS(太陽マテリアル(株))の使用を想定し、以下の単価を算出し使用しています。(1,875 kg/m <sup>3</sup> ) ポリマーセメントモルタル:290円/kg
3	工事設計書38頁の(積込費取卸し費)ですが、規格欄には、(積込費+取卸し費 基地現場間往復)とありますが、(積込費もしくは取卸し費)×2と考えるのか(積込費もしくは取卸し費)×4と考えるのか、どちらでしょうか。	国土交通省 土木工事標準積算基準書(I-2-②-15)より、「基地(積込み)」および「現場(取卸し、積込)」、「基地(取卸し)」にかかる作業費をそれぞれ1回ずつ計上を行っています。